



「こころの豊かさを育む「サードプレイス論」」

私たちが暮らす まちを考える



2025.5.10 土

場所 まちライブラリー@ちとせ
時間 13:00～14:30
定員 50名程度

あなたにとって、「こころが豊かになる暮らし」とは何でしょうか。そのヒントは「サードプレイス」にあります。サードプレイスとは、自宅でもなく、学校・職場でもない、第3の居心地の良い居場所のこと。アメリカの都市社会学者レイ・オルデンバーグが、ストレスから解放され憩うサードプレイスの重要性を説き、世界中へ広まりました。

このトークセッションでは、2人の一流ゲストをお招きし、「レストラン」と「民間図書館」の異なる視点から、サードプレイスの大切さをお話しいただき、居心地の良い居場所がどのようにまちの価値を高めていくか、熱く語っていただきます。

ゲスト 片岡 護



東京西麻布にある、老舗イタリアンレストラン「アルポルト」のオーナーシェフ。

イタリア料理ブームの火付け役としても有名。

こども食から介護食まで幅広く精通し、テレビや書籍などを通じて、全国に「食」の文化・魅力を発信している。

ゲスト 礒井 純充



本を通じて人とつながる私設図書館の活動「まちライブラリー」の提唱者。

過去には、大手不動産会社の森ビル(株)で取締役広報室長などを歴任し、まちづくりの知見を活かした活動により、まちライブラリーの登録は全国1,200カ所以上まで広がっている。



MC かずこママ

PRコンサルタント、コラムニストとしての活動の傍ら、銀座と千歳で飲食店を経営。



グラレコ しやおり

デザインディレクター・イラストレーター。グラレコ教室「つながら」も主催。



← 参加のお申込みはこちら

主催：千歳市商業労働課主査(エリアマネジメント推進担当)

この事業は公益財団法人北海道市町村振興協会(サマージャンボ宝くじの収益金)の助成を受けて実施しています。

